URL　http://www.label-tokyo.com/　　Eメール　tlpa_1966@ka2.so-net.ne.jp

組合の楽しい便り　投稿歓迎します

ラベルニュース

No398

平成30年3月号

東京都ラベル印刷協同組合

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-16-4

編集:広報・情報システム委員会

TEL(3866)4561　FAX(5821)6443

技術委員会主催の勉強会に20名が参加

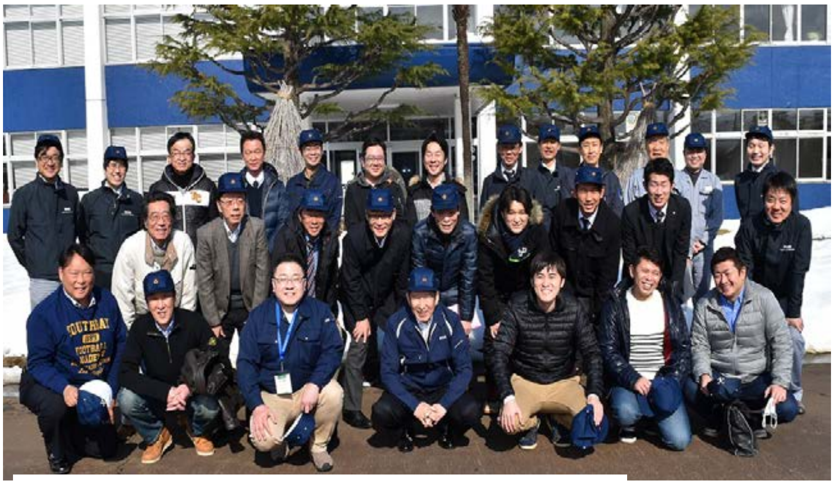
三條機械製作所の全面的な協力で

ラベルコンテストの規定課題の試し刷りを

技術・環境対策委員会（北島憲高委員長）主催の勉強会は、二月三日（土）午前十一時より、三條機械製作所の全面的なご協力で開催され、二十名が参加しました。

当日は参加者それぞれが新幹線や車で現地に集合し、初めに北島委員長と三條機械製作所の常務取締役機械本部長の西巻俊雄氏が挨拶をし、この後参加者全員が自己紹介をし、北島委員長より当日のスケジュールの説明が行われ、屋外で記念撮影をした後、勉強会の会場へと移動しました。

同社の間欠輪転機「ES二〇〇」を使用して、今回のラベルコンテストの規定課題を参考にして、実演が行われ、調子出しをしながら審査ポイントの解説もしながら、カメラやプロジェ



三條機械製作所の前で参加者全員で記念撮影

質疑応答では多くの意見が出された

「SE-200」を使用してテスト刷りを

点まで解説をしました。

昼食休憩をはさんで午後からは第二部として午前中に印刷したサンプルを配布し、ラベルコンテストの基準で修正点を解説し、質疑応答が行われました。

次にデジタルプリンターの「SEP-三〇〇」を使って同じものが刷られ、「ES-二〇〇」との比較も行われました。

また、希望者が同社の工場見学を行い、タバコの製造用機械設備や鍛造部門なども見学し、同社の技術力の高さを改めて実感しました。

一行は再び会議室に於い総括を行い、参加者全員が感想発表を行い、実際に機械を動かしての勉強会だったので、非常に参考になったという声が多く、ラベルコンテストへの参加もしたいという声も多くありました。

最後に北島委員長と三條機械製作所から挨拶があり、この後希望者が懇親会に参加し、勉強会は成功裏に終わりました。

今回の開催にあたっては、三條機械製作所を初め、基材はリンテック、インキはT&KTOKA、版はフナミズ刃型製版の各社からご提供を頂き、大変ありがとうございました。

第二十八回シールラベルコンテスト

従業員のモチベーションアップに

四月二日より応募受付けを開始

全日本シール印刷協同組合連合会主催の恒例の「第二十八回シールラベルコンテスト」は、四月二日より応募を開始します。

例年は年次大会が十月の開催のため、六月からの応募開始でしたが、今回は年次大会がＩＧＡＳの開催に合わせて、七月二十三日に開催されるため、応募開始も早まりました。

■応募資格

連合会傘下各協組の組合員・会友に限る。

■応募規定

巻取り原反で印刷又は加工し、通し回数３回以内で作製した作品（⑦部門は除く自由課題）　大きさは原則としてＡ４版以内とする。

■応募部門：自由課題（①～⑦）

①レタープレス印刷部門（平圧式凸版印刷機）

②レタープレス印刷部門（円圧式・輪転または間歇式凸版印刷）

③オフセット印刷部門

④複合印刷部門（２機種以上の印刷機または加工機を使用）箔押し・エンボス加工など。　箔・エンボスの面積が全体の１０％以下の場合は他の部門へのエントリーができます。　コールド箔使用の場合はその旨、明記のこと。

⑤デジタル印刷部門（インクジェット・レーザープリンタ他）

⑥その他の部門（シルクスクリーン・フレキソ・グラビア等、①～⑤に該当しない場合）

⑦アイデア開発部門（機能性・新規性・創造性をアピールする作品）　機種・版式・通し回数等は一切問いません。

応募部門：規定課題（⑧～⑨）

※今回の規定課題は技術委員会の発案で作成致しました。

⑧レタープレス（平圧式凸版印刷）

⑨レタープレス（輪転・または間歇輪転式凸版印刷）

⑧部門はデボス・エンボス部分のデーターは自社で補正してください。　墨版・赤版はデーターの補正は不可とします。

⑨部門は製版時におけるデーターの補正は可とします。

応募点数

⑧⑨部門は１部門につき、１社１点に限る。　①～⑦部門は点数制限なし。（ただし類似作品を２点以上出すと審査が不利になります）

応募規定

応募者は作品を下記により用意し、期限以内に連合会事務局に送付する。

①各所属協組に配布された、応募用紙に必要事項を記入し作品をセパレータごと貼り付けたもの３部。（審査会で主に使用する）セパの張り替えは失格とします。

②作品を１枚カットにしたもの一〇〇枚（作品アルバムに使用するため。及び、世界ラベルコンテストで他国の審査委員に渡すので美品が必要）

③連続印刷１００枚のロール状の作品（印刷のバラつきを判定するため。及び、世界ラベルコンテストに連続印刷の証明として持参するために必要。規定課題⑨を除く）　連続作品の提出が出来ない場合はその理由を明記すれば協議の上、審査対象になります。

受付開始

平成三十年四月二日（月）

応募〆切

平成三〇年六月十一日（月）連合会に必着

詳細はホームページで

http://www.seal.gr.jp/

第十九回ラベル関連ミニ機材展が

出展十五社が最新鋭機材を展示

デジタル印刷の現状についての講演も

恒例の「第十九回ラベル関連ミニ機材展」は、二月十七日(土)午前十時より、台東区柳橋の「東商センター」に於いて、十五社が出展して開催されました。

毎年十一月に開催されていましたが、昨年は年次大会が十月に東京で開催されたため、二月の開催となりました。

今回出展したのは丸伸製作所、創風システム、サンケイビジネス、塚谷刃物製作所、サンワコーケン、内田マシナリー、村田金箔、王子タック、日本ウエスト、三條機械製作所、トーヨーコーポレーション、久保井インキ、光文堂東京支社、デジタルイメージングコーポレーション、ソルテック工業の十五社でした。

各社とも最新鋭の機材を出展し、目立ったのは環境に配慮した資材や、デジタル印刷の省力機などで、売り込みに懸命な姿が目立ちました。

ラベル新聞社の内田夏樹氏が講演

最新鋭機材が一堂に展示された会場

プレゼンテーションに聞き入る参加者

今回は午前十一時よりラベル新聞社編集部の内田夏樹氏が「デジタルプリンターの現状と今後」と題した講演会を行い、今最もタイムリーな話題だけに関心を集めました。

また、午後一時半よりは出展希望者によるプレゼンテーションも行われ、各社とも短い持ち時間の中で一生懸命ＰＲしていました。

今回も昨年行われた「第二十七回シールラベルコンテスト」の入賞作品が展示され、手に取って真剣に見入る姿が目立ちました。

世界ラベルコンテスト

十部門で八社が受賞

第二十九回ラ回ラベルコンテストは、このほど審査結果を発表し、日本から十部門で八社が入賞しました。連合会の受賞部門と企業は次の通り。

【最優秀賞】フレキソ（ワイン、酒）タカラ▽レタープレス（線画と網点）丸信▽同（カラープロセス）サトープリンティング▽同（ワイン、酒）サトープリンティング▽オフセット（カラープロセス）進和ラベル印刷▽同（ワイン、酒）精英堂印刷▽複合（カラープロセス）サンメック▽新規開発（印刷方式不問）…シバタセスコ

【審査員特別賞】複合（ワイン、酒）…（株）丸信▽スクリーン印刷…シーベル産業（株）

印刷方式別の「ベストオブザベスト」は九月、米シカゴで発表されます。

なお、連合会は五月三〇日（水）の通常総会後の懇親会で授与式を開催する。

いまさら人には聞けない常識について②

あなたは社会保険についてどれだけ知っていますか？

■社会保険は国で加入する保障制度の総称

給与明細から、毎月差し引かれている社会保険料ですが、それがどんな時に役に立つのかちゃんと知っている人は少ないのではないでしょうか？

社会保険とは、国で強制的に加入する保障制度のことをいいます。社会保険がカバーしている範囲は実に広く、さまざまなリスクにあっても最低限の暮らしが維持できるように考えられています。

民間の保険に加入するときには、自分の加入する社会保険の保障内容を先に調べて、それでは足りない分を民間保険で上乗せしましょう。知っていると一生役に立つ知識なので、この機会にちゃんと覚えてしまいましょう。

■給与明細に「社会保険」とは書かれていないが

「社会保険」とは左記五つの保険の総称です。そのため、給与明細を見ても「社会保険」という項目はありません。それぞれの違いを見ていきましょう。

健康保険　通院・入院、長期休業時の生活保障、出産費用、産休中の生活保障

介護保険　介護予防、要介護時のケア

年金保険　遺族の生活保障、障害状態の生活保障、老後の生活保障

雇用保険　失業時の生活保障、スキルアップ

労災保険　業務にかかわる病気やケガ、休業中の生活保障

このように、なにか困った事態がおきたときには、広範囲にわたって現金または現物支給である程度の保障が受けられるようになっています。

なお、労災保険は従業員のために会社が保険料を負担しているため、個人負担はありません。介護保険は四〇歳から加入するため、三九歳までは保険料負担はありません。三九歳以下の会社員の給与明細を見ると、二九年一〇月納付分から一健康保険料・年金保険料・雇用保険料の三つが差し引かれている事が分ります。

■会社員・公務員の社会保険

健康保険・介護保険

会社員は、会社の健康保険（健康保険組合、もしくは協会けんぽ）と、厚生年金に加入します。保険料は、給料の一定割合を会社と個人で半分ずつ負担することになっています。

大手企業は独自に健康保険組合を持つところも多いのですが、世の中の大半の会社は協会けんぽに加入しています。東京都の場合、平成二九年九月分（一〇月納付分）からの保険料率は、給与（標準報酬月額）の九・九一％で、本人負担はその半分の四・九五五％となります。保険料は都道府県ごとに決まります。

厚生年金保険

厚生年金保険料は、平成一八・三％（本人負担は九・一五％）となりました。厚生年金の保険料率は、平成一六年から段階的に引き上げられてきましたが、平成二九年九月を最後に引上げが終了しました。今後の厚生年金保険料率は一八・三％で固定されることとなっています。

また、平成二七年一〇月から、公務員の加入する共済と会社員の加入する厚生年金が、どちらも厚生年金として一元化されています。

年金には、老齢年金・障害年金・遺族年金と大きく三つの目的があります。厚生年金加入者は、六五歳から老齢基礎年金に上乗せして老齢厚生年金を受給できます。

もっと詳しく知りたい方は先のホームページを。

https://allabout.co.jp/gm/gc/312589/

ＩＧＡＳ２０１８（国際総合印刷テクノロジー＆ソリューション展）は、七月二十六日（木）から三十一日（火）までの六日間、東京ビックサイトで開催されます。

同展示会は、プリプレス、プリメディア、印刷、製本、紙工、ラベル、パッケージング、クロスメディア関連の最新機材・技術・サービスを一堂に会した国際総合印刷テクノロジー＆ソリューション展です。

最新技術や様々なソリューションを提案するとともに印刷産業の未来を展望できる場とする。また、ビジネス・人材の国際交流を図り、印刷産業および関連産業の活性化と興隆に貢献するものです。

前回のＩＧＡＳ２０１５は、三四五社、二六八八小間で期間中五六，五三三人が来場しました。

今回は全日本シール印刷協同組合連合会（田中祐会長）主催の第六十回年次大会が期間中の七月二十七日（金）に開催されることが決定しています。

ゴールデンウイークを連続休暇に

東京労働局が「仕事休もっ化計画」を推進

東京都労働局は今年のゴールデンウイークを連続休暇にするために、「仕事休もっ化計画」を推進しています。

チームのサポートがあれば仕事も休日ももっと輝くことは間違いなく、欧米に比べて有給休暇の取得率が低い日本では、ゴールデンウイークなどをうまく利用すれば十日間以上の連続休暇がとることが可能になります。

年次有給休暇の取得は、心身の疲労回復などのために大切なことです。

それだけでなく、年次有給休暇を取得しやすい環境は、仕事に対する意識やモチベーションを高め、仕事の生産性を向上させ、企業イメージの向上や優秀な人材の確保につながるなど、企業と従業員の双方にメリットがあります。

是非この機会に労使双方が一体となって、リフレッシュできる長期休暇を考えてはいかがでしょうか。

■従業員の皆さんへ

今度のゴールデンウィークにつなげて「プラスワン休暇」を取得し、連続休暇にしてみませんか。

仕事と同じように、上司や同僚などチームで協力して年次有給休暇を計画的に取得できるようにして、心身のリフレッシュを図りましょう。

ゴールデンウィークが繁忙期に当たるなど連続休暇の取得が難しい場合は、その前後の期間に交代で連続休暇を取得できるような体制づくりを進めましょう。

■経営者人事担当者の皆さんへ

年次有給休暇のうち五日を除いた残りの日数については、労使協定により計画的に取得日を割り振ることができる「計画年休」という制度があります。

「計画年休」では、全従業員に対して同一の日に割り振る方式（一斉付与）やグループ別に交替で割り振る方式（交代制付与）など、企業の実態に合わせて方法を選ぶことができます。

土日・祝日につなげて「計画年休」を導入してみませんか。

詳細は労働基準監督署へお問い合わせ下さい。

No151 健康がいちばん!

爪は健康のバロメーター

病気のサインかも知れません

■爪で健康状態が分かる

爪はケラチンというたんぱく質でできており、成人で1日約0.1mm伸びます。健康な爪は半透明な薄いピンク色で艶があります。爪の色や形がおかしかったり、爪の状態が悪かったりした場合は、なんらかの病気の可能性があります。

■爪を見て分かるのはいつの体調？

爪の横線は現在の病状を反映するものではなく、数週～数ヶ月前に起きたことを示すものです。

■爪の縦すじ

これは年をとってくると表れてくるもので、病気というわけではありません。老化現象なのです。

マニキュアを塗っていると健康状態がわかりません。また、マニキュアを落とす除光液のため、爪の成分が溶けてはがれたり、割れたりすることもあります。爪の先端がはがれて白く濁る爪甲剥離症という病気のこともあります。

■横に波打っている↓爪甲横溝（そうこうおうこう）

爪甲横溝（そうこうおうこう）とは、つめの甲を横に走る水平の溝や波打った溝ができる状態。

爪甲横溝は爪母に何らかの障害が生じて、爪甲の成長が一時的に抑制されたために生じる溝です。

■考えられる原因

最も多いのは高熱で発病して、1～2週間で治るチフス、猩紅（しょうこう）熱などの感染症や、中毒の場合です。

強い衝撃が爪に加わった

精神的ストレス

甘皮の傷が原因になる

ことも

爪の根元の部分、天川の所を傷つけてしまったり、刺激してしまったりすると、深さの溝が揃うと全身に関わる慢性疾患の可能性があります。内科で判定してもらうか、皮膚科に相談してみて下さい。

■溝が深い場合

貧血等の血液系トラブル・糖尿病・亜鉛欠乏症等が上げられます。

この場合には皮膚科又は内科の診察を受けましょう。

■爪を治すには？

体調が回復し、また爪の周りの円症が治まれば、この横溝は爪の成長とともに前に押し出されて消えていきます。

爪は“健康を診る鏡”なのです。

■どの指の爪も同じように波打っている

全部の指に同じ幅、同じ深さの溝が揃うと全身に関わる慢性疾患の可能性があります。内科で判定してもらうか、皮膚科に相談してみて下さい。

■特定の爪だけが波打っている

全身的な疾患が考えにくく、爪周囲の湿疹、炎症が原因している可能性が高い。

一部のつめの変化の時は、爪母近くの皮膚の病変の影響が考えられます。

■対策

指先、手先をいつも清潔に保ち、ハンドケアマッサージなどを行い、ハンドクリームをつけるときには、爪と皮膚の間、そして爪にも塗り、夜寝る時には、保湿用の手袋でしっかり保湿して爪の健康も保つ事ができる様にする。

手の湿疹、炎症も原因となるようです。

洗剤などによる刺激でも起こりうる症状です。

《参考資料》
https://matome.naver.jp/odai/2138108217216881001